



Change before you have to.

—Jack Welch

進路希望調査の結果から

例年行っている進路希望調査の結果をまとめ、前年度卒業生と今年度の3年生を比較してみました。結果は右の表の通りです。

表を見てわかる通り、昨年度に比べ大学進学者が減り、その分就職希望者が増えています。一般就職希望者の内訳は県内での就労を希望している生徒が9名、県外での就職を希望している生徒が5名となっています。



画像は 江戸 Pain 「社畜！修羅コーサク」より

進路希望先の比較

進路希望先	昨年度	今年度
国公立大学	15人	8人
私立大学	11人	8人
短大	3人	1人
専門学校	16人	15人
一般就職	3人	14人
公務員	3人	2人

就職希望者が心がけるべきこと

様々な機会でも何度も言われていることですが、就職希望者が心がけるべきことは社会人として持つべき常識・マナーをしっかりと身に付けるということです。具体的には、「きちんとしたあいさつ・正しく明瞭な言葉遣い・身だしなみを整える・ルールを守る」ということだと思います。

これは、進学希望者にも徹底してほしいことでもあります。ですから、ぜひ今年の3年生は就職希望者が中心となり学年のムード作りを引っ張ってほしいと思います。

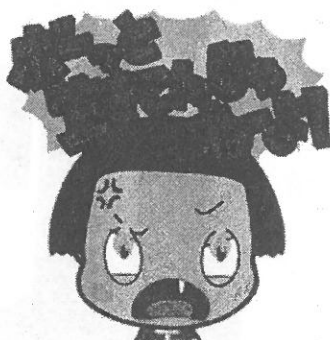
学習時間調査から…3年生よ、これでいいのか？

進路希望調査と併せて、学習時間調査も実施しました。この結果を分析してみると…非常に残念な結果が出てきてしまいました…

…あえて言わせてもらいましょう…

<学習時間調査 昨年度3年生と今年度3年生の比較(単位:分)>

	全体平均		大学希望者平均	
	昨年度	今年度	昨年度	今年度
平日	102.5	71.1	124.2	104.0
休日	155.1	107.0	183.5	150.0



NHK 「チコちゃんに叱られる」

確かに学習は量よりも質が重要です。しかし、現状で質の高い学習をするのは難しいでしょう。以前学習オリエンテーションなどでも話しましたが、「まずは量をこなす」→「効率化を求めるようになる」→「質が高まる」というサイクルを生み出すことが大切です。もう正念場を迎えています。頑張ろう！